



かがやき



学校教育目標： 確かな学力と豊かな人間性をもち、自ら伸びる子どもの育成

— 自ら学ぶ 認め合う 元気 —

《No.8》 令和7年11月5日

地域とふれ合い交流を深める 神杉合同大運動会

10月12日（日）秋晴れのもと、神杉合同大運動会を開催することができました。昨年度までも地域との合同運動会でしたが、今年は「運動会を通して、地域の人たちともっとふれ合い、交流を深めたい！」という児童の思いから、地域競技へも参加させていただき、願いをかなえることができ、神杉地域・神杉小学校でしかできない、笑顔あふれる運動会を開催することができました。保護者・地域の皆さん、たくさんの温かいご声援をありがとうございました。



「完全燃焼！チームワークで限界突破～神杉大集合～」の運動会テーマに向け、短い練習期間にもかかわらず、子どもたちは自分たちで工夫して練習に取り組み、本番当日を迎えました。縦割り班での活動も意図的に取り入れ、上学年が下学年にやさしくかわる場面を多く見ることもできました。また、地域・保護者の皆様からの大きなご声援や拍手は、一人一人の子どもたちの心に響き、練習以上のパフォーマンスを発揮することができました。

全校児童が参加した運動会は、まさに「神杉合同大運動会」の名の通り、地域や保護者の皆様と様々な競技・演技を通して、しっかりとふれ合い交流を深めることができました。特に、最後の演技「神杉よいとこ」では、約50名の地域・保護者の方に参加していただき、大きな輪を作り、みんな笑顔で踊ることができ、学校・保護者・地域の一体感を実感することができました。

学びを地域に発信！ 第32回神杉ふれあい祭り

11月2日（日）には、神杉小体育館において、第32回神杉ふれあい祭りを開催しました。創立150周年を記念して行った昨年度に引き続き、今年度もふれあい祭りの午前中を学習発表会として、学校全体で地域の行事に参加しました。

子どもたちは、これまでの学習内容を各学年が工夫を凝らし、どうやったら観ている人により伝わるかを考えて、内容を考え練習を行って準備してきました。当日は、保護者の皆さんだけでなく、地域の皆さんにも発表を観ていただき、たくさんの拍手をいただきました。今後とも、地域とともに成長する学校として、学びを創っていこうと考えています。引き続き、ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



第5学年「米づくり」学習



【稲刈り体験】



松田 敏昭様の圃場をお借りし、神杉大田植で田植えを行い、育てていたもち米の稲刈りを行いました。鎌を使って刈り取る作業を体験した後は、機械での稲刈りを見学しました。JAや神杉農産の皆さんの協力によって、稲刈りを体験した5年生の児童は、昔の人々の大変さを実感すると共に現代の技術の進歩の素晴らしさも感じました。収穫したもち米は、お餅にして11月2日の神杉ふれあい祭りで自分たちが販売し、「神杉の自慢であるお米」をしっかりとアピールして神杉の活性化へつなげていきます。

影絵と演劇「バンバンとトラ」鑑賞

10月24日（金）、劇団風の子九州による「バンバンとトラ」の演劇を鑑賞しました。劇団員の迫力ある演技はもちろんのこと、影絵とのコラボレーションで見せる舞台演出など、あらゆる面でたくさんの感動をいただくことができました。演劇鑑賞の後の児童からの感想発表では、「どうやったら、観る人を楽しませることができますか？」と、学習発表会で演じる自分たちの発表のヒントにしようとする子どもの姿も見られました。劇団風の子九州の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。



『シルバーの日』ボランティア活動

毎年10月第3土曜日は「シルバーの日」として普及啓発活動が実施されています。

今年度は、10月25日（土）に地域のシルバー人材センター4名の方が学校に来てくださり、築山の植木の剪定及び枯れ木の伐採をしてくださいました。おかげさまで整った環境の中で、安全に学校生活を送ることができます。ありがとうございました。

